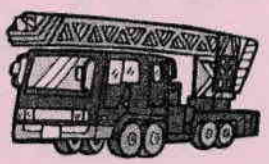
火の用心通信（2014年2月）No.27

横浜市金沢消防署

春の火災予防運動実施します！

春の火災予防運動は、火災が発生しやすい時季を迎え、火災予防意識の一層の普及啓発を図り、市民の皆さまの自らの行動を促し、火災及び火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的として実施しています。

春の火災予防運動実施期間：平成26年3月1日（土）～3月7日（金）



●春の火災予防運動駅頭キャンペーン

春の火災予防運動の一環として、金沢文庫駅で駅頭広報キャンペーンを行います！

日時：平成26年2月28日（金） 午後6時00分～6時30分

「金沢文庫駅」

横浜消防の人気キャラクター「ハマ君」だよ！

林区長も広報します！

●消防フェア　IN 三井アウトレットパーク横浜ベイサイド

日時：平成26年3月1日（土）10:30～14:00
場所：三井アウトレットパーク横浜ベイサイド（金沢区白帆5－2）
くじらの噴水前広場

※荒天の場合は中止となります。

☆AEDの使い方・心肺蘇生法
☆消防士に変身コーナー
☆ハマ君と一緒に写真をとろう！
☆マジックプレートでキーホルダーを作ろう！

などイベントがたくさん！

住宅用火災警報器は設置されていますか？

～設置していて本当によかった!!～

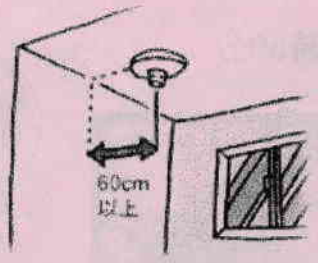
金沢区内で実際にあった、住宅用火災警報器の奏効例を紹介します。

自宅にて調理中、コンロの火にかけたフライパンから目を離したところ、空焚き状態となり、室内に煙が充満し住宅用火災警報器が作動した。
通報者は同じ共同住宅に住む方が、玄関の前を通ったときに、発報音を聞き、焦げ臭いにおいがしたことから119番通報をした。

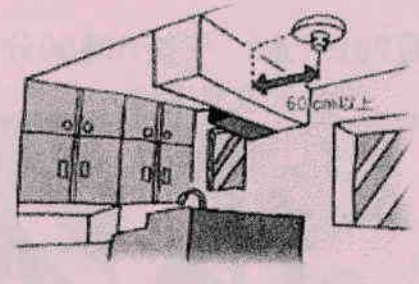
●設置する場所●

〈天井の場合〉

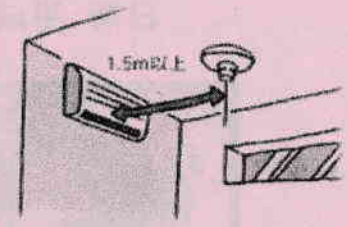
火災警報器の中心を壁から60cm以上離します。



はりなどがある場合の取り付けは…
火災警報器の中心をはりから60cm以上離します。

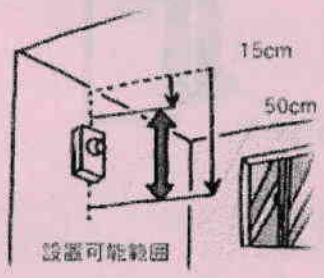


エアコンなどの吹き出し口付近の取り付けは…
換気扇やエアコンなどの吹き出し口から1.5m以上離します。



〈壁の場合〉

天井から15～50cm以内に火災警報器の中心がくるようにします。



※ 台所など煙や湯気が発生しやすい場所に取り付ける場合は、普段、調理する際に、煙・湯気などが直接かかる場所を避けて取り付けます。

住宅用火災警報器

「消防職員が取付けをお手伝いします！」

●募集期間 ： 平成26年3月3日(月)～20日(木)

※土・日・祝日を除く

●対象 ： 住宅用火災警報器の取付けが困難な高齢者や障害者世帯

▼問合せ　金沢消防署予防課　　※住宅用火災警報器をご準備ください。

金沢消防署のホームページで「かわら版」「火の用心通信」を見ることができます。
http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/18syosyo/kanazawa/kanazawa-inf.html